

## 日本赤十字九州国際看護大学 第8回 国際シンポジウム

日 時： 2008年12月19日（金）13:30～18:00

場 所：日本赤十字九州国際看護大学 オーヴァル・ホールおよびアスティ  
（〒811-4157 宗像市アスティ1丁目1番地 Tel. 0940-35-7001, Fax. 0940-35-7021）

主 催： 日本赤十字九州国際看護大学

共 催： 韓国： 大韓赤十字看護大学  
檀國大学医学部看護学科

タイ： コンケン大学看護学部

タイ赤十字看護大学（本学と国際交流協定締結順）

### 概 要：

国際シンポジウムは、本学が、国際的視野と国際人としてのコミュニケーション能力を身につけ、将来、看護師として国際貢献できる人材を育成するため、毎年1回開催しているもの。学生が中心となって企画、運営している。

参加者：本年度は、本学学生のほか、これまで本学と国際交流協定を結んだ韓国、タイの各2大学、合計4大学から、学生25名、教員8名、計33名が参加。卒業生、一般市民にも公開。入場無料。

### プログラム：13:30～18:00

テーマ：「よりよい世界に向けて希望と夢を語り合おう～看護をめざす私たち～」  
プログラムは次の三部構成。

第一部：文化交流 看護師のユニフォーム披露など

第二部：（1）参加5大学の紹介と質疑応答

（2）講演「津波から4年後のアチェー人びとと災害看護」

（本学講師 上村朋子）

第三部：交流会 小グループで話し合う

注）上村講師は、インドネシア バンダアチェ看護教育支援事業（本学が日本赤十字社より受託）実施のため、9月13日～11月9日、バンダアチェに滞在。

なお、海外からの招待者は12月17～21日、日本に滞在し、本学での国際シンポジウムに参加するほか、福岡市民防災センター、福岡赤十字病院なども訪問。

問合せ先：日本赤十字九州国際看護大学

総務課 森下 Tel. 0940-35-7001